

グローバルCOEプログラム  
「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」

「アジア版エラスムス次世代研究者派遣」応募要領

1. 【趣旨】本グローバルCOEプログラムが重点的に推進する「アジア版エラスムス・パイロット計画」の一環として、海外の大学・研究機関等への次世代研究者の派遣を行います。派遣された次世代研究者は、派遣先の大学・研究機関等にて本プログラムの課題に関わる研究に従事し、グローバルな研究者ネットワーク形成に寄与します。ひとりがアジアと欧米の両方で研究の経験を積むことが奨励されます。

2. 【応募資格】

本プログラムの基盤となる6研究科および2研究所（文学研究科、法学研究科、教育学研究科、経済学研究科、農学研究科、人間・環境学研究科、人文科学研究所、地域研究統合情報センター）にて研究に従事している大学院博士課程在籍者、博士課程修了者等の次世代研究者。ただし応募が多い場合は、本プログラムの基盤となる専攻を優先します。

3. 【派遣先および期間】

派遣先：本プログラムの海外パートナー拠点大学・研究機関、もしくは他の海外大学・研究機関。

派遣期間：1カ月以上6カ月を超えない期間。（但し、出発は4月19日以降、帰国は2月末日までとする）

4. 【支援内容】

往復の航空運賃、および滞在中の滞在費の一部（当GCOEプログラムの基準額を準用）を支援します。

5. 【オブリゲーション】

- (1) 派遣終了後すみやかに報告書を提出する。および
- (2) 本プログラムによる派遣の成果を、学術誌もしくは本プログラムの出版物に論文として発表する。発表に際しては本プログラムの支援を受けたことを明記する。

6. 【大学間学生交流協定校】

京都大学では、授業料等を不徴収とする大学間学生交流協定校への派遣留学生制度を設けています。これは本学の学部又は大学院に在籍しつつ、1年以内の1学期又は複数学期、

他国の大学で教育を受けて単位を取得し又は研究指導を受ける交換留学生制度です。この制度と本グローバルCOEプログラムによる支援を併用することもできます。2010年4月～12月出発分の各研究科での募集締切時期、および必要書類に注意してください。文学研究科は2009年9月14日締切。詳しくは

<http://www.bun.kyoto-u.ac.jp/student/doc/20090724bosyuyoko.pdf>

を参照。

7. 【応募方法】別添の申請フォームに記入のうえ、派遣先の受入研究者からの受入許可を示す書類と共に、メールの添付ファイルで、下記事務局までお送りください。なお、応募の希望のある方は、なるべく早い時期に事務局を通してエラスムス委員会にその旨を連絡してください。

送付先 グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」事務局

メールアドレス [intimacy@socio.kyoto-u.ac.jp](mailto:intimacy@socio.kyoto-u.ac.jp)

※備考 応募をしていただくためには、本COEメンバーに登録していただく必要があります。未登録の方は、[COEメンバー登録の方法](#)を確認の上、手続きを行ってください。

#### 8. 【応募期間】

2010年度分：2009年10月30日締切

\*授業料等を不徴収とする大学間学生交流協定校への派遣留学生制度（2010年4～12月出発分）を利用希望の場合は、2009年9月14日締切。なお、この制度を利用した応募の希望のある方は、至急事務局を通してエラスムス委員会にその旨を連絡してください。

#### 9. 【結果の通知】

本プログラム内に設置される選考委員会によって実施し、採否は選考委員会より本人宛に通知します。